

平成22年度第10回看護研究倫理委員会議事要旨

日 時 平成23年2月14日（月） 16時15分～18時00分
場 所 看護学科棟1階 学科長室
出席者 内田委員、原委員、足立委員、藤田委員、加藤委員、飯塚委員
欠席者

○ 本委員会は、本学医学部看護研究倫理委員会規則第5条の規定に基づく3分の2以上の出席を得て成立した。

○ 平成23年1月17日開催の平成22年度第9回看護研究倫理委員会議事要旨を了承した。

議事

1. 看護研究申請書の審査について

(1) 課題名：介護老人保健施設におけるケアスタッフの看取りケアの実践内容
・・・・・・・・・・資料1

内田委員長から、資料1のとおり地域看護学 小野講師より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者より研究の概要等についての説明、及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果、委員会で指摘のあった箇所について修正することとし、本件申請について承認した。

(2) 課題名：ICUにおいて抑制を受ける高齢患者に対する看護ケアの特徴
・・・・・・・・・・資料2

内田委員長から、資料2のとおり長谷川院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者より研究の概要等についての説明、及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果、委員会で指摘のあった箇所について修正することとし、本件申請について承認した。

(3) 課題名：助産師業務の専従度別にみた仕事ストレスの仕事意欲への影響
・・・・・・・・・・資料3

内田委員長から、資料3のとおり石倉院生より申請があったので審議願いたい旨の説明があった。

続いて申請者より研究の概要等についての説明、及び各委員から質疑等があった。

引き続いて審議の結果、委員会で指摘のあった、回収方法や問題内容について倫理的に配慮した点を申請書に具体的に記載すること、また助産師宛の依頼文書に、断っても不利益にならない旨を記載することなどについて修正することとし、委員長が修正を確認した時点で承認とすることとした。

2. 報告事項

○審査結果報告について

- (1) 申請者：基礎看護学講座 准教授 津 本 優 子

課題名：模擬患者を用いたフィジカルアセスメント技術演習の学び

審査結果：承認（平成23年1月21日 通知）

- (2) 申請者：基礎看護学講座 講師 福 間 美 紀

課題名：看護実習中の手指消毒薬携帯による手指衛生のアドヒアランスに対する影響

審査結果：承認（平成23年1月26日 通知）

- (3) 申請者：地域看護学講座 講師 沖 中 由 美

課題名：高齢者夫婦のQOLを保ちながら在宅療養・介護継続を可能にする支援のあり方に関する研究

審査結果：承認（平成23年2月14日 通知）

- (4) 申請者：医学系研究科看護学専攻 中 田 安真音

課題名：回復期リハビリテーション病棟に入院中の患者の外出訓練における主観的体験

審査結果：承認（平成23年2月8日 通知）

3. 島根大学医学部看護研究倫理委員会規則の一部改正について

内田委員長より、この件について平成23年2月4日開催の医学部教授会にて承認された旨報告があり、再度改正後の規則について資料にそって説明がなされた。

- 次回の看護研究倫理委員会について、平成23年3月7日（月）16時15分から開催することとした。